

柏市地方創生推進交付金事業 評価シート					
番号	都市との共生による新たな「農村地域」創出事業				
担当部署	経済産業部 農政課	担当者	阿藤・松本・小林	連絡先 04-7167-1143	
目的	都市近郊の立地性と豊かな自然環境が共存する地域特性を活かした、「農業と観光の融合による体験のまち」を実現させるために、「地域内ネットワークの形成」、「地域コンテンツの作成」、「情報発信」、「推進体制の構築」に関する各種取り組みを実施し、手賀沼周辺地域全体を活性化させることを目的とする。				
経費概要	・委託料26,498,880円(手賀沼アグリビジネスパーク事業戦略プラン推進委託) ・委託料24,958,800円(手賀沼周辺地域交流促進事業)	交付事業に要する経費	51,457,680		
			基準値	目標値	
(16) ページ	手賀沼・東部地域流動人口		661,300	760,000	
本事業における重要業績評価指標	指標		指標値	実績値	達成度(%)
	指標①	道の駅しようなんの経済効果	595,275千円	514,583千円	86.44%
	指標②	地域交流拠点の来場者数	1,180千人	1,010千人	85.59%
	指標③	農業後継者世帯数(沼南支所管内)	153世帯	176世帯	115.03%
	指標④	道の駅しようなん農産物直売所会員の平均売上げ高	5,100千円	4,583千円	89.86%
事業効果(自己評価)	<input type="radio"/> ①地方創生に非常に効果的であった <input type="radio"/> ②地方創生に相当程度効果があった <input type="radio"/> ③地方創生に効果があった <input type="radio"/> ④地方創生に効果がなかった				
事業概要(進捗)	【時系列で記入】 平成30年4月～ 各種コンテンツ企画・運営として「手賀沼ひまわりプロジェクト」(通年, 全5回), たんぼラグビー(6月), 自然観察ナイト(8月)の実施 平成30年4月～ ネットワーク形成として柏駅から道の駅しようなんへシャトルバス(毎週土日), 各種イベントにあわせシャトルバス, 手賀沼での小型遊覧船(4～8月), 大型遊覧船(4・11・3月)の運行 平成30年4月～ マーケティングのためのアンケートデータ収集・勉強会実施, しようなん地域のブランディングの検討 平成30年4月～ 体験プログラムづくり推進のため地域資源調査・体験プログラム実施検証 平成30年7月 地域住民対象に体験プログラムづくりと民泊についての講演会実施 平成30年10月～ 民間主導のコンテンツ作成実施支援「Tega-チャレンジ補助金」事業開始(全8事業実施) 平成31年2月 コンテンツ企画運営サポートとして体験指導者講習会の実施 平成31年3月 情報発信として手賀沼プロモーションビデオ作成(TEGANUMA LAKESIDE STORY), 手賀沼コンテンツポストカード発行(各種収穫体験, 鳥ビシャ作り体験等)				
成果	前年に引き続き, 道の駅しようなんと柏駅間の無料シャトルバス運行や遊覧船の運航による新たなネットワーク形成の検証に加え, 魅力発信では, セブンパークアリオ柏にコンシェルジュを配置し, 地域の魅力を継続して発信するとともに, 道の駅から歩いて行ける収穫体験といった, 周辺の農家や事業者と連携したイベントや観光ツアーを企画・実施し, 集客・地域活性化を図った。 また, 各種コンテンツ企画・運営として, ガバメント・クラウドファンディング(GCF)による資金を活用した「手賀沼ひまわりプロジェクト」(通年, 全5回)や, 「たんぼラグビー(6月)」, 「自然観察ナイト(8月)」を実施するとともに, 民間主導のコンテンツ支援として「Tega-チャレンジ補助金制度」を設け, 「幻霜ポークソーセージ作り体験」など, 8個の事業の支援を行った。さらに, 体験プログラム実施に向けた人材育成を目的に, 自然体験活動指導者講習会(14名)を行った。 さらに, 民泊・農泊による宿泊体験の推進を図るため, 千葉県を訪日教育旅行事業と連携し, 海外修学旅行生のホームステイ受け入れに向けた, 受け入れ家庭の調査や県との調整を行い, 次年度の受け入れ実施につなげた。 他にも, マーケティングのためのアンケートデータ収集や勉強会の実施, ブランディングに向けた協議を進め, しようなん地域のブランド理念をとりまとめるとともに, 前年からの手賀沼だよりに加え手賀沼プロモーションビデオ作成(TEGANUMA LAKESIDE STORY)や手賀沼コンテンツポストカード発行(各種収穫体験, 鳥ビシャ作り体験等)を行い, 更なる魅力発信を図った。				
その他特記事項	前年度同様, 「農山漁村振興交付金(農泊推進関連対策)」を用いて地域資源を活用した体験プログラムづくりと地域人材育成等, 農泊地域の推進に向けた取り組みを行い, 地方創生に向けた相乗的な効果を得られた。 また, 平成30年度末には, 道の駅しようなんの用地買収が完了し, 現在, 拡張工事が始まっている。なお, 手賀沼アグリビジネスパーク事業における, 中核施設としての道の駅しようなんの拡張計画が, 地方創生の核となる特に優れた企画として認められ, 道の駅しようなんは, 平成30年度に千葉県内4番目となる国土交通省の重点「道の駅」に選定された。				
柏市地方創生総合戦略評価委員会による評価					
	KPIについて		意見		
	①総合戦略のKPI達成に有効であった				
	②総合戦略のKPI達成に有効とは言えない				